



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ドリコム

コード番号 3793 URL <http://www.drecom.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 内藤 裕紀

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部長

(氏名) 後藤 英紀

TEL 03-3232-1600

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,117	—	180	—	179	—	178	—
23年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	6,615.31	6,553.90
23年3月期第1四半期	—	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	2,364	1,552	64.2	56,168.40
23年3月期	2,090	1,365	63.9	49,511.11

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 1,517百万円 23年3月期 1,336百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,200	76.8	320	672.7	320	693.2	320	322.1	11,856.24
通期	4,100	55.8	400	312.1	400	314.6	400	—	14,820.30

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	27,010 株	23年3月期	— 株
----------	----------	--------	-----

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	— 株	23年3月期	— 株
----------	-----	--------	-----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	27,002 株	23年3月期1Q	— 株
----------	----------	----------	-----

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中です。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

当社は、当期より連結財務諸表を作成していないため、前期との対比は記載しておりません。

## 添付資料の目次

1 . 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
( 1 ) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
( 2 ) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
( 3 ) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2 . サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
( 1 ) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
( 2 ) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3 . 四半期財務諸表 .....	4
( 1 ) 四半期貸借対照表 .....	4
( 2 ) 四半期損益計算書 .....	6
第1 四半期累計期間 .....	6
( 3 ) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
( 4 ) セグメント情報等 .....	7
( 5 ) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
( 6 ) 重要な後発事象 .....	7
参考情報 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

我が国のインターネット利用者数は9,462万人にのぼり、うちモバイル端末からの利用者は7,878万人(総務省、平成22年「通信利用動向調査」)となっております。スマートフォンの普及も今後本格化し、モバイルインターネットの利用拡大が見込まれております。

このような環境の中、当第1四半期累計期間におけるIT業界では、GREE、mixi、DeNAを中心とした国内SNSプラットフォーム上のソーシャルアプリケーション市場が引き続き拡大いたしました。また、スマートフォンの普及やプラットフォームの海外展開により、市場にはさらなる拡大が見込まれ、様々な機会創出への期待が高まっております。ソーシャルアプリケーションは市場拡大・活性化に向けて重要な役割を担っております。

こうした状況のもと、当社は、各事業間シナジーの強化と収益基盤の確立に努めております。とりわけ注力事業であるソーシャルゲーム事業で、効率的なプロモーションと、ユーザーのニーズに対応したコンテンツの提供により、アイテム課金収益の安定化に取り組んでまいりました。モバイルコンテンツ事業では、携帯電話向けコンテンツの充実・改善に取り組むことでユーザー満足度の向上を図り、また、アドソリューション事業においては、ソーシャルゲーム事業と連携した広告サービスの提供に取り組んでまいりました。

以上の取り組みの結果、当第1四半期累計期間の業績といたしましては、売上高1,117,531千円、営業利益180,464千円、経常利益179,054千円、四半期純利益178,626千円となりました。

なお、当社は、前第1四半期累計期間については、四半期連結財務諸表を作成し、四半期財務諸表を作成していないため、前第1四半期累計期間との対比は記載しておりません。

セグメントの業績は以下のとおりであります

#### エンタメウェブ

エンタメウェブでは、ソーシャルゲーム事業において、効率的な広告宣伝及びプロモーションの強化等の取り組みにより売上が好調に推移し、当社の業績を牽引いたしました。また、モバイルコンテンツ事業において、携帯電話向けメロサイト等のサービス改善やコンテンツの充実に努め、業績は堅調に推移いたしました。その結果、売上高は1,006,369千円となりました。

収益面では、ソーシャルゲーム事業において、新規ユーザーの獲得を目的とした広告宣伝費やゲームクオリティ向上等を重視した開発費用が増加いたしました。増収効果で吸収し、セグメント利益は192,097千円となりました。

#### マーケティングソリューション

マーケティングソリューションでは、アドソリューション事業において、顧客となる法人の投資抑制の動きが継続し、売上高は114,917千円となりました。また、事業運営の効率化を通して一層のコスト低減に努めたものの、固定費負担を吸収できなかったことにより、11,633千円のセグメント損失となりました。

今後につきましては、各事業において、既存ユーザーの継続獲得に向けての取り組みを強化すると同時に、スマートフォン向けコンテンツ市場の拡大に対応したサービス開発の取り組み強化を図り、付加価値向上を目指したサービスの提供を行ってまいります。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は2,364,480千円となり、前事業年度末に比べ273,559千円増加いたしました。

その主な要因は、ソーシャルゲーム事業の売上増加に伴う売上債権が272,873千円増加したことによるものであります。

負債につきましても、前事業年度末に比べ86,976千円増加いたしました。これは、主にソーシャルゲーム事業の売上増加に伴う支払手数料の未払金が142,201千円増加した一方で、有利子負債62,265千円の返済により借入金が増加したことによるものであります。

自己資本比率につきましては、64.2%と前事業年度末から0.3ポイント増加いたしました。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

中間期および通期の業績見通しは、現時点では変更しておりません。今後業績予想の修正が必要と判断された場合は、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	573,370	604,400
受取手形及び売掛金	620,053	892,926
貯蔵品	1,290	1,739
前払費用	22,161	21,318
その他	5,516	6,317
貸倒引当金	13,518	10,817
流動資産合計	1,208,872	1,515,885
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	25,501	25,743
工具、器具及び備品(純額)	13,323	14,056
有形固定資産合計	38,825	39,800
無形固定資産		
のれん	597,382	572,491
ソフトウェア	146,612	174,359
ソフトウェア仮勘定	43,342	3,993
その他	7,010	1,227
無形固定資産合計	794,348	752,072
投資その他の資産		
敷金	48,824	56,673
その他	50	50
投資その他の資産合計	48,874	56,723
固定資産合計	882,048	848,595
資産合計	2,090,921	2,364,480
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	78,099	74,052
短期借入金	50,000	37,500
1年内返済予定の長期借入金	128,060	94,960
未払金	268,638	410,839
未払法人税等	4,752	3,037
未払消費税等	14,537	22,050
預り金	4,280	3,930
前受収益	14,523	14,654
賞与引当金	2,349	4,764
ポイント引当金	4,561	4,222
その他	6,962	10,491
流動負債合計	576,764	680,504

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成23年6月30日)
<b>固定負債</b>		
長期借入金	133,340	116,675
繰延税金負債	3,521	3,374
資産除去債務	11,641	11,689
<b>固定負債合計</b>	<b>148,502</b>	<b>131,739</b>
<b>負債合計</b>	<b>725,267</b>	<b>812,243</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	1,045,253	1,046,342
資本剰余金	1,286,233	1,287,322
利益剰余金	995,182	816,556
<b>株主資本合計</b>	<b>1,336,304</b>	<b>1,517,108</b>
新株予約権	29,349	35,128
<b>純資産合計</b>	<b>1,365,653</b>	<b>1,552,237</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>2,090,921</b>	<b>2,364,480</b>

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	1,117,531
売上原価	524,223
売上総利益	593,307
販売費及び一般管理費	412,843
営業利益	180,464
営業外収益	
為替差益	44
その他	121
営業外収益合計	166
営業外費用	
支払利息	1,575
営業外費用合計	1,575
経常利益	179,054
税引前四半期純利益	179,054
法人税、住民税及び事業税	575
法人税等調整額	147
法人税等合計	428
四半期純利益	178,626

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

当第1四半期累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期 損益計算書 計上額 (注)
	エンタメウェブ 事業	マーケティング ソリューション 事業	計		
売上高					
(1)外部顧客に対する 売上高	1,002,710	114,820	1,117,531	-	1,117,531
(2)セグメント間の 内部売上高又は 振替高	3,659	97	3,756	3,756	-
計	1,006,369	114,917	1,121,288	3,756	1,117,531
セグメント利益又は損 失( )	192,097	11,633	180,464	-	180,464

(注) セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (6) 重要な後発事象

該当事項はありません。

## 参考情報

参考として、前第1四半期累計期間における損益計算書を記載します。

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)
売上高	539,128
売上原価	234,218
売上総利益	304,910
販売費及び一般管理費	292,959
営業利益	11,950
営業外収益	2,069
営業外費用	773
経常利益	13,247
特別利益	1,523
特別損失	24,269
税引前当期純損失	9,498
法人税等	1,047
当期純損失	10,545